

テーマ
郷土料理を知ろう、作ろう
目標
学習レベル 3 ・愛知県の郷土料理について調査し、興味を持った料理を作ることができる。 ・出身地の郷土料理について紹介し、興味を持った料理を作ることができる。 ・郷土料理について、他の学生と意見交換できる。
コミュニケーション能力指標
【話題分野：食】 ・愛知県の郷土料理に関する資料をインターネットや本で調べ、その特徴についてレポートにまとめることができる。(4-a) ・愛知県の郷土料理の現代の様子や郷土料理に対する思いなどについて、アンケート調査を行い、その内容を発表できる。 ・愛知県の郷土料理の中で興味のある料理／代表的な料理のレシピを読んで、材料や作り方を理解することができる。レシピを見て料理を作ることができる。(3-b) ・出身地の郷土料理の特徴、人々の考え、郷土料理の中で代表的な料理／好きな料理の作り方をPPTにまとめ、口頭で発表できる。 ・他の国の留学生の郷土料理の発表を聞いて、その特徴を理解することができる。 ・学生の出身地の郷土料理の中で興味のある料理を選び、レシピを見て料理を作ることができる。 ・郷土料理について、他の学生と意見交換できる。
学習シナリオ
<場面状況> 愛知県内の大学に交換留学生として在籍している学生のクラスで、留学している愛知県の郷土料理について調べ、調理をすることになった。クラスにはさまざまな国（フランス、ドイツ、韓国、ロシア、台湾、メキシコ、ペルー）の学生もいることから、愛知県の料理を調べるだけでなく、クラスメートの出身地のことも知りたいという声もあり、学生の出身地の郷土料理も発表し、いくつかの料理を一緒に作るようになった。 <活動の流れ> ① 愛知県の地理、気候、歴史と郷土料理についての話を聞く（簡単な講義） ② ①の話で興味をもったことについて話し合う ③ 各自関心のあることを出し合い、グループを決め、調査することを話し合う ④ 本やインターネット等を利用し、グループで調査 ⑤ 調査結果をまとめて、レポートを作成する ⑥ 他のグループのレポートを読む ⑦ グループでアンケート項目を考える（調べた料理について、現在の様子、その料理に対する思い、その料理にまつわる思い出、アレンジ料理など、聞いてみたい項目を考える） ⑧ 他のグループと意見交換し、調査項目を決定し、アンケートを作成する ⑨ グループごとにアンケート調査を行う ⑩ グループ内で調査結果を報告し、調査結果をまとめる ⑪ 調査結果をクラスで発表する ⑫ クラス全員で話し合い、調べた料理の中から作ってみたいものを選ぶ

⑬ 作る料理ごとにグループを作り、レシピを確認する ⑭ 調理実習 ⑮ 出身地の郷土料理について、発表用資料を作成する ⑯ 発表の練習をする ⑰ 発表 ⑱ 発表で紹介された料理の中から作ってみたいものをクラス全体で話し合い、決める ⑲ 作る料理ごとにグループを作り、レシピを確認する ⑳ 調理実習（友人を誘って一緒に作る） ㉑ 郷土料理について（愛知県の料理について調べたこと、他の国の学生の発表、作ったことをもとに）気づいたこと、感じたことなどを意見交換する ㉒ 郷土料理について、調査や発表、意見交換を通じて学んだこと、気づいたこと、活動全体を通じて学んだことをレポートにまとめる
総括的評価
・愛知県の郷土料理について調査結果のレポート ・出身地の郷土料理についての発表用資料と発表 ・最終レポート

ワークシート 3 × 3 + 3 分析

	言語領域	文化領域	グローバル社会領域
わかる	- 料理に関する語彙・表現 - 県内の地名や歴史・気候に関する語彙・表現 - 調査のために必要な語彙・表現 - 調査時のあいさつやお礼のことば・表現	- 日本の郷土料理について - 愛知県の地理・歴史・文化的特徴 - 愛知県の郷土料理とその特徴 - 他の学生の出身地の郷土料理とその特徴	さまざまな地域の郷土料理やその特徴から、地理・歴史・気候と料理の関係、地域的な特徴、差異や共通点などを知る
できる	- 調査のためのアンケート用紙を作成する - アンケートを行う - 本やインターネットにある情報を読む - 調査結果をレポートにまとめる - 調査結果をわかりやすく報告する - 料理のレシピを読む - 料理のレシピを書く - 発表用 PPT を作成する - わかりやすい発音で発表する - 他の学生の発表を聞いて理解する - 話し合いをする	- アンケート時に相手に配慮してお願いをしたり、お礼を言ったりする - レシピを見て料理を作る - 自分の国のことを知らない人に、理解してもらえるように資料を作成し、発表する	- 本やインターネットを使って調査する - キーワード、目次などをうまく活用し、適切な資料を探す - グループで話し合い、調査項目を決める - 他のグループの人と意見交換し、調査項目を作り直す - クラス全員で話し合い、どの料理を作るか決める - グループで協力して料理を作る - 郷土料理について他の学生と意見交換をする
つながる	- 調べたことや、自分の出身地の郷土料理について、他の人がわかるように発表をする - 他の学生の発表を聞く - 料理を作るときに友人を誘う - 一緒に料理を作る - 郷土料理について意見交換する	- 自分の出身地の郷土料理について発表する、作り方を教える - 他の学生の出身地の郷土料理についての発表を聞く - 郷土料理について意見交換する	- 学内・学外の日本人にアンケートをお願いする - 調査結果をクラスで発表する - 自分の出身地の郷土料理について発表する - 料理を作るときに友人を誘い、一緒に料理を作る - 郷土料理について意見交換する
三連携	連携 1（関心・意欲・態度/学習スタイル）： 留学している地域のこと、自分の出身地・他の学生の出身地のこと、関心のあるテーマ（料理）、学内・学外の日本人に調査をする、調べたことをもとに料理を作る 連携 2（既習内容・経験/他教科の内容）： 地理・歴史、自分の出身地について、料理 連携 3（教室の外の人・モノ・情報）： 学内・学外の日本人への調査、学内の友人と一緒に料理をする		

テーマ：郷土料理を知ろう、作ろう

評価基準	目標以上に達成 (4点)	目標を達成 (3点)	目標達成まであと少し！ (2点)	目標達成まで努力が必要 (1点)
語彙・表現	テーマに必要な語彙・表現を使いこなしている。	不適切な語彙・表現の使用はあるものの、全体として十分意味が通じる。	語彙・表現に間違いや不適切な使用があり、部分的に意味が通じにくい箇所がある。	間違いが非常に多く、全体を通して、意味が通じない内容になっている
構成 (レポート)	文章全体の構成が適切であり、文と文のつながりもよい。	文と文のつながりに不自然な部分がいくつかあるが、全体的に流れがあり、文章の構成がわかりやすい。	基本的な接続助詞で文と文をつないでいて、文と文との流れがあるが、段落と段落の関係がわかりにくい。	段落分けが適切ではなく、また文章全体の流れがなく、伝えたいことのポイントだけを並べて書いている。
内容 (レポート)	学んだこと・気づいたことについて、根拠や説明が適切で読み手によく分かるよう書かれている。	学んだこと・気づいたことについて、ときどき根拠や説明が足りなく意図を理解しにくい部分もあるが、言いたいことはおおむね理解できる。	学んだこと・気づいたことについて、根拠や説明が不足していて、理解するのに読み手がかなり推測する必要がある。	授業で行ったことを書いていて、学んだこと・気づいたことについて自分の考えがほとんど書かれていない。
PPT	視覚資料（写真、イラスト、図、動画）を用いて重要な点を分かりやすく伝える工夫が見られ、文字量も適切で、文法・語彙・表現も正確である。	視覚資料を用いており、文字量が適切で、文法・語彙・表現もほぼ正確である。	文字量が多かったり、文法・語彙・表現に間違いが見られ、分かりにくい箇所がある。	視覚資料や文字量に工夫が見られず、文法・語彙・表現に間違いが多く、スライド全体を通してわかりにくい。
発音	明瞭な発音で、声も大きい。内容がはっきりと伝わる。	明瞭な発音。言っていることはおおむねわかる。	明瞭さに少し欠ける。ところどころ聞き取れない。	明瞭さに問題があって、何を言っているのかわからないところが多い。

目標分解表

個々のタスク	小目標	中目標	大目標	テーマ
郷土料理、愛知県の地理、歴史について理解する	愛知県の郷土料理について、特徴などを本やインターネット等で調べることができる	愛知県の郷土料理について、特徴などを本やインターネットで調べ、レポートにまとめることができる	・愛知県の郷土料理について調査し、興味を持った料理を作ることができる ・出身地の郷土料理について紹介し、興味を持った料理を作ることができる。 ・郷土料理について、他の学生と意見交換できる	郷土料理を知ろう、作ろう
グループで調査することを話し合い、決める				
本やインターネット等で調べる				
レポートを作成する				
【形成的評価】調べてわかったことをレポートにまとめる				
グループで調査項目のアイデアを出す	アンケート調査の項目を作成することができる	愛知県の郷土料理の現代の様子や人々の思いなどを調査し、結果をまとめ、報告することができる		
他のグループの人と意見交換し、調査項目を検討する				
調査項目を決める				
アンケートを作成する				
アンケートを実施する	学内・学外の日本人の人に調査の協力をお願いし、アンケートを実施できる			
グループ内で各自の調査結果を報告する	調査結果をまとめ、報告することができる			
調査結果をまとめる				
まとめた結果をクラスで発表する				
【形成的評価】調査結果をまとめ、発表する				
資料を作成する	出身地の郷土料理について紹介する PPT を作成することができる	出身地の郷土料理について、特徴、人々の考え、代表的な料理の作り方等を PPT にまとめ、口頭で発表できる。		
発音練習をする	出身地の郷土料理について、口頭でわかりやすく発表することができる			
発表をする				
【形成的評価】発表用の PPT を作成し、発表する				
レシピを読む	レシピを見て、材料や作り方を理解できる	調べた料理や発表で聞いた料理について作り方を理解し、調理することができる		
クラス全体で話し合う	調査結果、発表内容、作り方などをふまえ、どの料理を作るか話し合って決めることができる			
グループごとに調理をする	グループで協力して料理を作ることができる			
【形成的評価】なし				
グループで意見交換を行う	郷土料理について、他の学生と意見交換できる	郷土料理について、他の学生と意見交換できる		
グループメンバーを変え、意見交換を行う				
【形成的評価】意見交換で出た意見や自分の考えをまとめる				
郷土料理について、調査や発表、意見交換を通じて学んだこと、気づいたこと、活動を通しての気づきをレポートにまとめる				